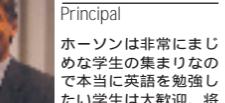
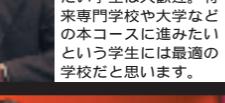




英語学校の

ウワサ

| | | | |
|---|--|--|--|
|  | <p>Ken Lee Principal</p> <p>ホーソンは非常にまじめな学生の集まりなので本当に英語を勉強したい学生は大歓迎。将来専門学校や大学などの本コースに進みたいという学生には最適な学校だと思います。</p> | <p>Saori Kayano Japanese Counselor</p> <p>元はこの学校の生徒だったが現在はパートタイムの日本人カウンセラーとして勤務。ホームステイや学校の問題など、あらゆる日本人の問題に対処してくれる力強い見方。</p> | <p>Masaru Arakawa Student</p> <p>沖縄県出身22歳。現在中学3年生。1年の語学研修予定で日本人が少ない学校を探してこの学校に決定。授業の質や施設、私生活ともに大満足。将来は英語を使った仕事がしたい。</p> |
|  | <p>Richard Barrett Reception/Marketing</p> <p>主にレセプション業務やマーケティング部門を担当。学生の面倒見が良いので、学生には大人気のスタッフ。気さくさが売りの何でも相談できるマルチタレントスタッフ。</p> | <p>Lize Le Roux Teacher</p> <p>20年以上の経験を持つベテラン先生。サウスアフリカ出身で主に午前中の一般英語と午後のELTSコース。ラーニングセンターの責任者でもある。大学などの進学指導も受け持つ。</p> |  |

大学進学への最短コース

私立英語学校と付属学校の
両方の良さを持つ学校

アカデミック系英語学校は勉強中心でちよつと、こゝという心配は無し。ホーソンはその点のバランスが非常に良くとれている学校だ。授業の後にはのびのびという課外活動も盛んに行われている。スポーツやアクティビティはもちろん、コンピュータクラブやニュースレタークラブなど幅広いクラブがある。もちろん自由参加幅広いコース設置



このオーケストラは2年前に出来たばかりで、まだ日本人学生にはあまり知られていない。日本人の割合が少ない学校

学校だろて。

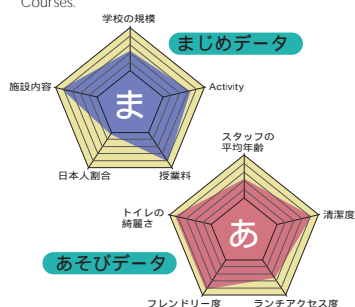
メルボルン大学付属の英語学校というアカデミック系の各バックグラウンドをベースに、各地のポリテクニクやオーストラリアン大学などに非常に強いコネクションを持っている。将来その分野に進学したい学生には非常に有利な学校だ。

ターボは16台のコン
授業で使用される。

最新のコンピュータラボは16台のコンピュータがあり、授業で使用される。

前回のRound of the Bayでは先生も生徒も一緒に参加した。

SCOPEの中で週末旅行の計画をみんなでたてているところ。次はどこへ？



Shortest Pathways to University

ホーソン・イングリッシュ・ランゲージ・センターはメルボルン大学の付属英語学校です。

一般英語コース（パートタイム・フルタイム）

進学英語コース

オークランド大学トランスファープログラム

IELTS準備コース・ケンブリッジコース

ビジネスイングリッシュコース

エグゼクティブの為の集中コース

▶ Tokyo Office

日本語でお気軽に
お問い合わせ下さい。

Taeko Yamashita / Manager

The University of Melbourne Private Japan Office

Email: jmeleduc@gol.com
Tel: +81 3 5775 2557

➤ Hawthorn-Auckland

Level 4, 345 Queen St. Auckland New Zealand

Tel: +64-9-373-4489 Fax: +64-9-373-4490

Email: study@hawthornenglish.co.nz
Internet: www.hawthornenglish.co.nz

Hawthorn-Melbourne

➤ Hawthorn-Vancouver

➤ Hawthorn-Edinburgh